

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

このたび本市職員 1 名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は 31 例目となります。

度重なる本市職員の感染が確認され、ご不便とご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。

本市職員 31 例目は、笠岡市立市民病院に勤務する職員です。5 月 2 日（月）PCR 検査を実施し、同日陽性が確認されました。

岡山県の調査の結果、現時点では当該職員と接触した職員及び来院者で濃厚接触者に該当する者はいないと連絡を受けています。

また、岡山県西部衛生施設組合職員 1 名の新型コロナウイルス感染症の感染が確認されました。5 月 1 日（日）に PCR 検査を実施し、5 月 2 日（月）陽性が確認されました。

日常的に窓口で対応する業務ではありませんが、当該職員と接触した市民で連絡可能な方については、個別に連絡を行い、体調確認等を実施しています。

市民病院、西部衛生施設組合及び当該職員の往来のあった場所については、既に消毒作業が完了しており、消毒体制や体調管理など感染予防対策の徹底、在宅勤務などを活用して通常業務を継続していきます。

市民病院、西部衛生施設組合に来院、来庁された方で発熱や体調不良等がある場合、岡山県新型コロナウイルス感染症受診相談センター（086-226-7877）、または、かかりつけ医や休日当番医に相談していただくようお願いします。

本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などの感染防止対策に加え、庁内でのクラスター発生により業務が一時停止することがないように、在宅勤務、時差出勤などを実施していましたが、更に在宅勤務を増やすなど対策を強化していきます。

令和 4 年 5 月 3 日
笠岡市長 小林嘉文